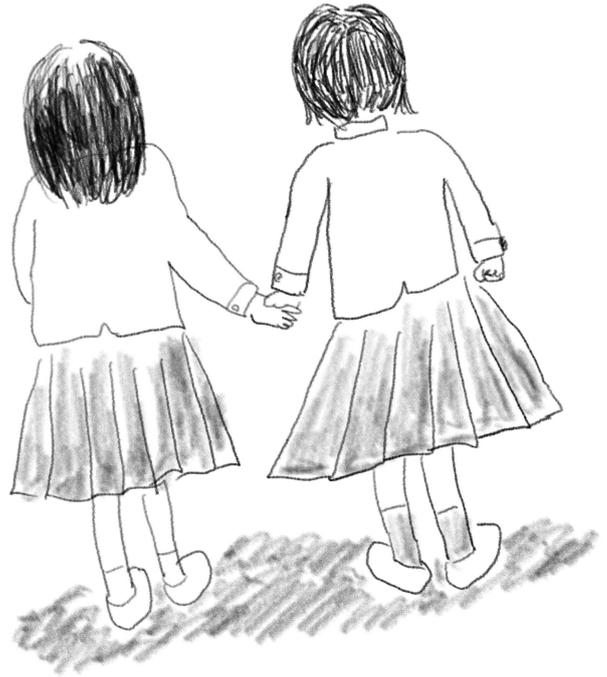


「ハナコ」にもう一度会いたい！

「ハナコ」というのは、『明日のハナコ』という劇の主人公の名前です。この劇は今年9月の福井県高校演劇祭で、福井農林高校演劇部によって上演されましたが、その後、映像を残すことも、脚本を読むことも禁止され、マボロシの舞台にされてしまいました。

いったいなぜ、『ハナコ』は禁止されたのでしょうか。

『明日のハナコ』あらすじ
舞台はある高校。「ハナコ」たちは今度上演する劇の稽古をしている。その劇は、1948年の福井震災から始まって現在までの歴史をたどるものだった。学校のこと、仕事のこと、戦争のこと、原発のこと、未来のこと・・・
彼女たちはさまざまなことを考え、そして成長していく。



私たちは、
演劇部顧問会議に対して、
以下の通り要望します。

- ・顧問会議で行われた決定
(ケーブルテレビでの放映の禁止
記録映像閲覧の禁止
脚本集の回収)の撤回。
- ・福井農林高校演劇部員たちへ誠実な謝罪をすること。
- ・今後演劇表現の内容をもとにあらゆる不利益な扱いをしないこと。
- ・表現の内容に理不尽な介入をしないこと。
- ・人権侵害を行ったことへの真摯な反省を表明すること。

ご賛同いただける方は、
ぜひ署名にご協力をお願いします。

ご芳名

ご住所
